

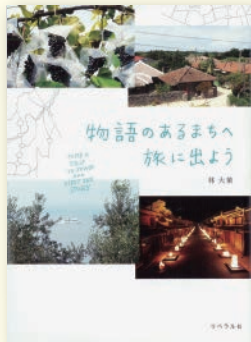
Academic Library

著者自らが新刊を紹介します。

物語のあるまちへ旅に出よう

交流文化学部・准教授・林大策(著)

▶A5判▶144ページ▶リベラル社▶
1,400円+税▶2012年9月25日発行
▶奇跡のワイナリー誕生秘話、大地の恵みを味わう一皿、日本一の朝を迎えられる地…。旅人の心を豊かにしてくれる食、酒、町並み、アートに出会える“はるばる訪ねたくなるまち”を、そのまちで紡がれてきた物語とともに紹介。



女たちの光源氏

文学部・教授・久保朝孝(編)

▶B6判▶208ページ▶新典社▶
1,500円+税▶2014年5月20日発行
▶光源氏との恋における一方の当事者である女君たちの立場や視線から源氏物語を読み直すことで、絶対者光源氏の相対化を図る。全六章からなり、編者以外はすべて今最も活躍している女性研究者が執筆。本学の外山敦子准教授も一章を担当。

